

三郷市議会議員

佐々木 おさむ

平成26年3月

三郷市議会定例会  
一般質問

議長(篠田進議員)

---

通告第1、2番、佐々木修議員。

2番(佐々木修議員)

---

おはようございます。

議長のお許しをいただきましたので、通告に従って、順次一般質問をさせていただきます。

それでは1、広報戦略について質問をさせていただきます。

1、フィルム・コミッションについて。

ア、取り組み、イ、ツイッター、フェイスブックとの連携の2点について伺いいたします。

三郷市の魅力を発信するに当たり、木津市長の考えの「きらりとひかる田園都市みさと～人にも企業にも選ばれる魅力的なまち～」、そんな選ばれる魅力的なまちとして、現在ホームページも1月にリニューアルされて利用しやすくなり、トップページにツイッターやフェイスブックがあり、見やすくなりました。情報も多く発信されています。半年前から比べても多くの方からツイッターやフェイスブックに参加されているのがよくわかります。

しかし、市民の皆様は今以上に三郷市に興味を持ってもらうためには、三郷市に住んでいても気がつかなかった新しい魅力の発見、そして三郷市を知らない人にも知ってもらえるように魅力を発信していくことが大事だと思います。

そこで、三郷市の魅力を考えて、川に囲まれて緑あるまち、におどり公園やスカイパーク、大型の商業施設など、都心からも地方からも交通の便のよい三郷ジャンクション、電車に関してもつくばエクスプレスや武蔵野線、まだまだたくさんありますが、そんな場所やアクセスのよさを、魅力を最大限に生か

せるのがフィルムコミッションではないでしょうか。

フィルムコミッションとは、映画やドラマ、CMなどのロケ地の誘致や撮影支援などを行っていくことです。地域のPRとともに、地域活性化に大きな効果を上げています。そして、埼玉県観光課で行っている、埼玉県ロケーションサービスがあります。

埼玉県ロケーションサービスとは、埼玉県内の映画やドラマなどの撮影をスムーズに進めるため、ロケ地に関するさまざまな情報の提供や公共施設の使用などを支援する窓口として、平成14年9月にオープンしています。

埼玉県ロケーションサービスで三郷市内を紹介している場所や施設が3つあります。みさと公園や江戸川サイクリング道路、中川水循環センター、このように既に近隣の越谷市でもフィルムコミッションに取り組んでいますが、越谷市も埼玉ロケーションサービスと連携して行っています。

三郷市は、都内から車や電車でのアクセスもよく、商工会との連携など、市内の事業者や商店などを撮影場所として誘致したり、市内の仕出し屋さんでロケ弁当を用意していただいたり、ツイッターやフェイスブックを利用して映画やドラマのエキストラの募集などの情報を発信したり、実際自分が少しでもドラマや映画に出ることになったり、住んでいる三郷市が撮影に使われたら、周りの人などに教えたい、知ってもらいたいと思う人たちも多いでしょう。エキストラなどで参加した人たちがツイッターやフェイスブックで発信してくれると思います。市民と一緒に地域参加型で三郷市の資源の魅力を活用してPRしていけるのではないのでしょうか。これから新組織が動き出す今、各部署が連携を組みながら三郷市の魅力発信のために取り組んでみてはいかがでしょうか。

そこで、フィルムコミッションについて、ア、取り組み、イ、ツイッター、フェイスブックとの連携について、市長と企画総務部長にお伺いいたします。

次に、2、地域問題について質問させていただきます。

1、横堀橋付近の交通対策、ア、現状と対策についてお伺いたします。

横堀橋通り、市道 0216 号線を国道 298 号方面から土手に突き当たる T 字路の場所になります。土手沿いは市道 5756 号線から市道 5079 号線になります。この場所では地域の皆さんから、かなり頻繁に事故が起きたり歩行者の飛び出しや自転車や車の信号無視も多く、かなり危険な交差点だと声を聞いています。実際に私の自宅からも近いので何度もここを通ることがありますが、怖い思いもしたことがあります。そして、何より縦に流れる大場川沿いの市道 5749 号線は、小学生の通学路にもなっています。夕方から夜には部活帰りの高校生なども多く通行しています。

ここには 2 つの問題点があると思います。1 つは大場川沿いの市道、こちらは、現在は車どめがあるために車が通らないのですが、歩行者や自転車が多く利用しています。歩行者や自転車からだと歩行者用の信号機が見えにくく、横断歩道も消えかかっています。歩行者用の通路は空き地のようにになっているために、本来ここを通るべきなのでしょうが、ほとんどの方が利用していないのが現状です。ですので、大場川沿いの市道を交差点だと気づかなく歩行者や自転車が飛び出してしまい、青信号で横堀橋を渡ってきた車との危険など、怖い思いをすることが多くあると聞いております。横堀橋では、高さがある鉄で囲われている橋なので、乗用車ですと、信号無視してきた歩行者や自転車にはまるっきり見ることができません。

2 つ目は、土手沿いの南から北に向かう交差点では、時差式信号のために、信号が変わるまで数秒のタイムラグがあります。土手沿いの南から北へ向かうこの時差を知っている人は、赤信号でとまっても、すぐに対向車が来ないので、何台も抜かして車が信号無視をすることも多いそうです。通学路として安全面を第一に、この場所での事故件数などを踏まえて、ア、現状と対策について環境経済部長にお伺いたします。

最後に、3、環境対策、1、捨て犬、捨て猫についてお伺いいたします。

先日、2月末に三郷市内の公園でミニチュアダックスとヨークシャーテリアばかりが10頭近く捨てられるという事件が起きました。その犬たちは、出産をさせられた形跡もあり、今まで手入れもされずに粗末に扱われていた様子の犬たちでした。保健所に收容された犬たちもいます。現在も私の知り合いが保護をして一時預かりをして、里親を探している状態です。

その捨てられた場所の近隣の方に話を伺ったところ、以前にも同じ場所で同じように捨てられるということがあったそうです。そして、三郷市のホームページにも既に載っていますが、おとといにもこの場所からミニチュアダックスが保健所に收容されました。子どもたちの遊ぶ公園でそういったことが何度も起きています。そして、春先になると全国的にも捨て犬、捨て猫がセンターに收容される数がふえていきます。原因は、無責任な飼い主の環境変化などの犠牲になっていて、引っ越しや職場の転勤などが保健所に多く持ち込まれる理由の1つだそうです。

そして、三郷市でも市内の公園や人の集まる施設などに捨てる人、遺棄をする人が多くなっています。公園内の木にリードでつながれていたりすることもあります。もしかしたら、自分は飼えなくなってしまったけれども、保健所に連れていくのはかわいそうだ。だからだれかお願いしますと考えて、そのような行動になっているのかもしれない。いろいろな事情があると思いますが、せめて飼えなくなってしまったら、次に一生飼ってくれる人を探すのが最低限の飼い主としての責任だと思います。

現在、市内の公園などには「えさをあげないでください」などの看板が設置されていると思いますが、平成25年9月1日より施行された改正動物愛護法の中に「愛護動物をみだりに遺棄することは犯罪です」と明記されています。遺棄に関しては、100万円以下の罰金となっております。絶対に捨てたりはしないでくださいとされています。

一歩踏み込んで「捨てないでください」「動物を捨てることは犯罪です」などの看板の設置などの提案をさせていただきたいと思います。そして、公園で遊んでいる子どもたちも看板を目にして何かを感じるはずです。「動物を捨てないでください」「動物を捨てることは犯罪です」と、看板に書いてあるメッセージを。

そこで、捨て犬、捨て猫について、ア、現状と取り組み、イ、今後の対策を環境経済部長にお伺いいたします。

以上で1問目を終わります。

議長(篠田進議員)

---

佐々木修議員の質問に対する答弁を求めます。木津雅晟市長。

[木津雅晟市長 登壇]

市長(木津雅晟)

---

佐々木議員のご質問にお答えいたします。

私から1、広報戦略の1、フィルムコミッションについての総論についてお答えをし、詳細については担当部長をして答弁いたさせます。

市内での映画やドラマの撮影につきましては、過去においてはみさと公園で映画「ええじゃないか」、文化会館で映画「歌魂(うただま)」などの撮影が行われたところであります。

このような中、本市では平成24年度に庁内関係部署により、広報戦略会議を設置し、その中で映画やドラマ、コマーシャルの撮影場所の誘致や撮影の支援を行うフィルムコミッションにつきましても、本市のイメージアップなどとして取り上げてみてはどうかとの議論が行われているところでございます。フィルムコミッションは本市の新たな魅力発見にもつながりますので、先進事例などを研究してまいりたいと思います。

議長(篠田進議員) \_\_\_\_\_

田中富雄企画総務部長。

[田中富雄企画総務部長 登壇]

企画総務部長(田中富雄) \_\_\_\_\_

佐々木議員のご質問にお答えをいたします。

私からは1、広報戦略でございますが、市長答弁にもありましたように、フィルムコミッションにつきましては、本市のイメージアップにつながる有意義なものであると考えておりますので、先進事例などの情報収集に取り組んでまいりたいと存じます。

また、ツイッターやフェイスブックとの連動につきましても、情報の拡散性などから話題づくりにつながりやすいものであると考えております。映画やドラマ、コマーシャルフィルムなどの制作会社、スポンサー、マスコミ等との連携も含め、研究してまいります。

以上です。

議長(篠田進議員) \_\_\_\_\_

大久保正司環境経済部長。

[大久保正司環境経済部長 登壇]

環境経済部長(大久保正司) \_\_\_\_\_

佐々木修議員のご質問に順次お答えいたします。

まず、地域問題の1、横堀橋付近の交通対策のア、現状と対策についてお答えいたします。

江戸川堤防下の交差点には、信号機のある交差点と、この信号機のない大場川沿いの交差点が直近にあり、大場川沿いの交差点では横堀橋の欄干が高いことから、車からの視認性が悪いため、自転車や歩行者の急な飛び出しに対応できないことから事故が発生するものと思われます。

交通事故件数を吉川警察署に確認しましたところ、平成 25 年中は物損事故が 5 件、平成 26 年は 2 月末までに軽症の人身事故が 1 件発生しているとのことでした。

このようなことから、市といたしましては、大場川沿いの道路の視認性確保の必要性から、本年 3 月 4 日に道路反射鏡の設置をいたしたところでございます。また、自転車、歩行者に対するさらなる注意喚起を促す看板の設置も予定しております。

なお、消えかけた横断歩道につきましては、管理者でございます吉川警察署に対し、早期に修繕をしていただくよう要望してまいります。

次に、3、環境対策、1、捨て犬、捨て猫についてお答えいたします。

現状と取り組みですが、現在、犬や猫の飼い主の責務として犬や猫がその命を終えるまで適切に飼養し、無責任に捨てることのないよう、市の広報やホームページで周知しているところでございます。

イ、今後の対策でございますが、人が大勢集まる場所には犬や猫が捨てられることが多いことから、公園や公共施設などに犬や猫の動物遺棄防止看板を設置するとともに、町会など地域に対しまして飼い主のマナーや責任についての回覧文書を配布するなど、動物の遺棄防止や適正飼育についての啓発に努めてまいります。

以上でございます。

議長(篠田進議員)

佐々木修議員。

2 番(佐々木修議員)

それぞれご答弁いただきましてありがとうございました。

フィルムコミッションについてなんですけども、ぜひ新しい部署もできるので、こちらのほうを活用して、今よりもよりよい三郷をつくるためにも取り

組んでいただければと思います。

以上です。ありがとうございました。

議長(篠田進議員)

---

以上で、佐々木修議員の質問を終わります。

---

この PDF に関するお問合せ・ご意見・ご質問・ご感想等連絡先

## 佐々木おさむ後援会

〒341-0035 埼玉県三郷市鷹野 1-413-5

TEL | FAX 048-956-0500 携帯電話 070-5373-2931

www.osamusasaki.com support@osamusasaki.com